



大曲移転当時の本館（明治37年）



現在の旧正門（通称：苔門）

柱脚部のテラゾー塗りの破損部からレンガが覗かれる

旧大曲農業学校正門

（通称：苔門）

所有者：大曲農業高等学校

建築年代：明治45年～大正11年

用途：校門

構造形式：

- ・2対4本からなり、一対（内側）は基礎部48cm角、高さ2.6m程度。もう一対（外側）は、基礎部39cm角、高さ2.3m程度。
- ・積石造。基壇部、頭頂部とも石造。胴部はレンガ造であるが、表面はセメントテラゾー塗り仕上げとなっている。

特徴：

- ・秋田農業学校が秋田市に改築中の明治36年、唐突に学校を大曲に移転することになり、校舎を解体。部材を大曲の新校舎に転用することになった※1。大曲農業高等学校の公有財産台帳によれば、対象の校門も明治37年の築とされている。しかし、当時の写真とは形状が異なる。（※1：秋田県議会議事録 M36）
- ・M44年、校舎が火災にて焼失、第7代校長佐藤昌（M45～T11在任）が復旧工事に当たる。明治時代の校門は異なる場所にあったが、校庭を築きその近くに正門を計画したとある。敷地から、鬼門にあたるため反対もあったが、喜門に通づると押し切ったとの逸話が残っている（大曲農友会会報丸子川 H23）その後校舎はS49まで使われ、途中庭園等の改修の記録はなかったことから、対象物はこの校長の在任期間に構築されたことが推察される。
- ・苔生した校門から校舎にいたる小道の周りにツツジやプラタナス、ボプラなど同時期の大小の樹木がそびえ立つ。秋田の農業伝統校にまつわるエピソードを伝えるこの校門は、まさに歴史を帯びた景観を形成するものであると思われる。

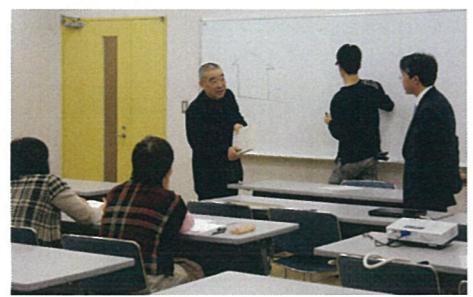
NEWS

消費者向け 住宅新築・リフォーム講座

このほど、住宅の新築やリフォームを計画している消費者を対象とした住宅講座が開催されました。

主催はペアーレ大仙で、仙北建築士会が講師を派遣しているものです。建築士会のメンバーが、公的・第三者的立場から、計画上のポイントや工事の流れ、材料選定や設備等についての基本的な考え方を解説しています。過去の受講者からは「断熱・気密の必要性がよくわかった」「工事までの段取りを知ることができ良

かった」などの感想がありました。同講座は今年で9年目。今年度は2020年の1～3月までの間に計6回行われる予定です。



▲セミナーの様子。講師はベテランや若手の会員が務めます

topics

ホームページが新しくなりました。

やまと建築事務所のホームページがリニューアルしました。各種建物用途の設計業務のご紹介のほか、弊社得意とする「建物診断」についても紹介しております。建物診断を行うと、空き建物をリニューアルして利用する価値があるかどうかの判断や、改修・リノベーションに係る概算費用がわかるなどのメリットがあります。既存建物の利活用について検討されている皆様にヒントとなる内容も、今後は随時追加更新していく予定です。

新Webサイト：www.yamato-arch.com
→ 「やまと建築事務所」で検索

スタッフ紹介①



氏名：三浦祐太郎／2級建築士
主な業務：意匠設計

ひとこと自己紹介：私は自転車で散歩するのが好きで、良く乗って出かけています！

Q. 秋田の好きな所は？

A. 自然が豊かで米とお酒がおいしい所
Q. 生きているうちにこれだけはやっておきたい！
A. 湯のみを自分で作る

Q. 宝物は何か？

A. 中学時代から使っている自転車
Q. 秋田の観光における課題は何でしょう？

観光に来る人に何を見もらいたいか、生活向上の目的の物とビジター向けの物、どちらを優先させたいか分かりづらい。
何のために物（建物も）を作るのかはっきりさせた方が良いのでは。
横手盆地は自転車で走りやすく迷いにくいのでその点をアピールしたい。景観も四季をはっきり感じられて見どころが多い。

やまとスタッフのイチオシ！～音楽編～

こんにちは！ フォルテピアノという楽器をご存知でしょうか？ モーツアルトやベートーヴェン、ショパンやドビュッシーが活躍していた頃広く使われていたピアノで、現在のものより一回り程小さく、フレームが木製で細い弦を使っており、鍵盤も少し小さくて幅が狭く、古くはペダルを膝で押し上げたりするものもあったようです。



Ronald Brautigam

（ロナルド・ブラウティガム）現代のフォルテピアノ演奏の第一人者です。音源を動画サイトなどで聴くことができますよ！（saito）



株式会社 やまと建築事務所

店舗、福祉・医療施設等の設計、リノベーション設計

一級建築士事務所秋田県知事登録 17-10A-0368

株式会社やまと建築事務所 代表取締役 松塚 智宏

秋田県大仙市大曲大町2-24 TEL 0187-73-5955 www.yamato-arch.com

各種施設の経営・運営情報紙

やまと PRESS

Yamato architect newsletter

平成から令和へ。
新年度もよろしくお願ひいたします！
平成31年4月吉日発行

NEWS

全飲食店に消火器義務化へ

消防庁では、新潟県糸魚川市で起きた大火を受けて、火を使用する設備又は器具を設けた飲食店等に対し、原則延べ面積に関わらず消火器の設置を義務付ける事となった。施行日は2019年10月1日からとなる。現行では延べ面積150m²以上としている消防法を改正する。今回の法改正により、新たに設置した消火器は1年に1回消防署に点検記録を報告

することが義務となる。ちなみに、「消火器点検報告支援パンフレット」が総務省より提供されているので、報告書の記入方法等はそちらを参考にすると分かりやすい。報告書作成まで行える消火器点検アプリ（試行版）も無料で公開されている。



AppStore・GooglePlayでダウンロード可能



▲消火器の点検、消防署への報告書の記入の仕方は、総務省ホームページで確認することができる

発刊に寄せて



やまと建築事務所
代表取締役 松塚智宏

この度、やまと建築事務所とご縁をいただけました皆様に、各種施設の経営・運営等に関するホットな話題をお届けするレターを発行することとなりました。社会状況や国の制度等が次々と変わっていく昨今、皆様にとって「役に立つと思われる

情報」を前もってお知らせ申し上げることで、これまでお世話になつた皆様へ、私共なりにご支援・ご恩返しいたしたいと思っております。紙面では、おすすめのグルメやイベント・カルチャー情報の他、私共の手がけているプロジェクト等もご紹介させていただく予定です。～幸せの場をデザインする～これが、やまと建築事務所の企業理念です。主語となるのは当然、その場を使う「人」。使う人の現在と未来の行動を分析し、建物に必要な性能や形状を導き出す。その過程で、土地性・歴史性も考えデザインを施していく、というスタイルで私たちはプロジェクトを進めております。秋田は、少子高齢が加速度的に進むと心配されていますが、ある意味世界最先端の地となります。その中で、一人でも多くの方がポジティブになれ、日々幸せを感じられるための「居場所」と「しきみ」が地域に広がっていく事を、心から願っております。



NEWS

Lady's shop KONNO リニューアルOPEN

ナチュラル服を中心としたレディースファッションのセレクトショップ。コットンやリネンなどの天然素材を使用した着心地のいいブラウスやシャツをはじめ、個性光るアクセサリーやシューズなど、長く愛用できるアイテムが並ぶ。



店内は、ハンドメイドタイルの壁面や秋田杉のカウンターがさりげなく個性を發揮し、爽やかな空間で居心地がよい。タイミングがよければ人懐こい看板犬の「キューちゃん」にも会える。

Shop Data

大仙市大曲通町12-20 TEL 0187-63-7312

OPEN 10:00～18:00 定休：火曜

大曲駅より徒歩2分

設計：(株)やまと建築事務所 施工：はりま建設株式会社
撮影：井上剣太郎（井上写真工房）竣工：平成30年10月

シェアオフィスの可能性



2018年秋、大仙市中通町に大仙市初となる「シェアオフィス」が出店となった。ポイントは「心地よさ」と「可能性を生み出すオフィス」だ。

シェアードオフィス cozy
オフィスマネージャー
相馬与哉 tomoya souma

長年、金融機関に勤務し営業及び融資業務を担当。これまでの金融業務の経験を活かし、Shared office cozy で起業者及び事業家に寄り添いサポートをしている。また「人と人、人と企業の架け橋になる」ことをモットーとしている。



やまと建築事務所
代表取締役
松塚智宏
tomohiro matsuzaka

一級建築士。住宅、店舗、医療・福祉など各種施設の設計業務に加え、建物の維持管理や増改築の際に重要とされる建物診断（インスペクション）にも注力している。公共空間（多くの人の居場所）を考えるための建築教育や環境教育活動も行っている。

オープンなスペースで異業種交流のメリットを

松塚智宏（以下・松塚） シェアオフィスがオープンして5ヶ月ほど経ちましたが、落ち着かれましたか？

相馬与哉（以下・相馬） まだまだ全然ですね。いろんなことが手探り状態で、だいぶ遠回りしているかもしれないです（笑）。この地域では初めての業態ですから予測もできなくて、お客様の声を参考にプランを練ることもあります。初めていらっしゃるお客様に、この空間の良さをいかに伝えていくか。そこが難しいからこそ楽しいというところはありますね。

松塚 現在はどんな方のご利用が多いですか？

相馬 フリースペースの問合せは個人事業の方が多いです。その他は気分転換で一回試しにという方や、確定申告をまとめたためのご利用、趣味のためにご利用される方もいますし、女性の方も多いです。県外のシェアオフィスを利用して、たまたま雑誌を見て来たという方もいます。1月はビジターさんのご利用も多かつ

たので、そこをどう伸ばすかというのもポイントかなと。60歳前後の方で、第二の人生を謳歌するために好きなことで事業を興そうと来られた方もいらっしゃいますよ。

松塚 第二の人生を創業したいと面白いニーズですね！

相馬 いろんな業種の会員さんがいますので、事業を行うに当たって、自分に足りない部分を他の会員さんから吸収できないかと考えていらっしゃるんですよね。そのようなお話を聞いていたのが本当に嬉しかったですし、そういう方は大歓迎です。この空間でいろんなことを吸収して、事業の発展になっていただくのが一番なので。

松塚 シェアオフィスのメリットって一つそこにありますよね。他業種と連携できて刺激をもらえる。あと、運営経費面のメリットもある。個人事業でアパートを借りると、家賃に水光熱費、駐車場代で7～8万はかかる。でもここだと自分の部屋以外にも使える場所があつて、トイレ・電気・水道代込み

で4～5万円ですから、断然お得なんです。だから、知れば知るほどちらを選択する人は多くなると思いますよ。

相馬 まずはこの場所を知ってもらうことが大事ですから、自分たちの誘導の仕方が大事だとは常々考えています。

松塚 人が出入りしやすい雰囲気は大事ですよね。そういう意味では、設計の打ち合わせの際に石川社長が「ドアを閉鎖的にしないで」という話をされていて。普通のドアにするとみんな籠って交流がなくなるので、オープンにして見えるようにした方がいいんじゃないかという議論がありました。座った時に目線が気にならないようと、目隠しのラインだけ施したのもポイントですよね。

相馬 ここに集まるお客様は、見られることで仕事のモチベーションを上げている方もいらっしゃるんじゃないかと思っています。仕事がマンネリ化しないというか、メリハリも付けられます

すし。会議室もガラス張りなのですが、「見られている会議」って内容の濃いものになると思うんですね。

松塚 なるほど。「見る見られる」って大事ですね。

学生向けハローワークの側面も持ち合わせる場に

相馬 先日学生さんがここを勉強のために使いたい、と来られた時は受け入れを迷ったのですが、学生さんが大人の働く姿を見るのは成長に繋がると思いますし、大人も子供に見られればいい刺激になるんじゃないかと思い、今は学生さんも使えるようになっています。

松塚 いいですね！働いている大人の話って、自分の親以外に聞くことがまずないですから。

相馬 そうなんですよ。「こういう仕事もあるんだ」と知ってもらえる機会があると、働くことの意識づけになるのかなと。ただやっぱり学生さんが来るにはハードルが高いだろうと思いますので、どういう風なやり

方がいいのか…。

松塚 もし私がご協力できるとすれば、「建設系に興味のある学生さんついで！」と集めて、業界の今後や、学んでおきたいスキルを伝えるようなセミナーができる。ここに来れば社会と繋がれて、未来が見える”というプランディングにも繋がりそうです。

相馬 学生向けのハローワーク的な感じですね。秋田県の求人率は低いですし、若い人の起業推進もこここのコンセプトの一つなんですよ。曜日限定で高校生向けの定期券を発行することも検討しています。

松塚 面白いですね！そういう場所って秋田になかなかないんですよ。学生向けハローワーク、いいなあ。

相馬 それから、ここは情報発信できるスペースとしても大きな役割があると考えています。その手段の一つとして、例えばインターネット関連のセミナーなどを会員さん達も入れて開催してみる。会員さんから日々様々な情報をいただいているので、それを形にしていきたいですね。

松塚 創業者にメリットがあるようなテーマでセミナーが開かれると面白いかもしれませんね。実際私も創業して苦労したのが、実務に生きる勉強会に出会えないことだったんですよ。そのようなイベントがあると、部屋を借りてなくても参加者が集まりそうですね。学生向けには、進路相談・応援イベントという形で学校等にご案内するのも一つだと思います。

相馬 出張者に向けての取り組みとしては、ホテル側と提携して、ランチとセットで商談等にご利用いただくと割引対象になる、というようなことを交渉していければといった話はしています。その辺も無限の可能性を感じます。

松塚 聞いていてワクワクしてきました。いやあ～楽しみですね！私もこのオフィスのPRをご一緒させていただきたいです。素晴らしいお話をどうありがとうございました！

※ビジター：会員以外の利用者



左／共用ゾーンにあるガラス張りのオープンな会議室。ビジターも利用可能。



秋田県大仙市大曲中通町 7-15 コレクトビル 2F



営業時間
◆会員 8:00～20:00
◆ビジター 9:00～18:00
(日・祝・GW・盆・正月休み)

TEL 0187-73-7447 <http://cozy-office.com>

Infomation Shared office Cozy

シェアードオフィス コージー
秋田県大仙市の「シェアードオフィス」。起業者やフリーランス、企業のサテライトオフィスなど様々な利用がされている。個別の契約スペース以外にも、インテリアのデザイン性が良い共有空間を使用する事もできるため、首都圏では人気のある新しい形態のオフィステナント。なお、同ビル1階には子供連れでも安心して利用できる「デリ・カフェ（デリカテッセン+カフェ）」も出店されている。

運営会社：株式会社 cozy 代表取締役 石川 稔